

2019年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： ロコモティブシンドロームに影響する健康の社会的決定要因に関する研究

研究の目的

歩行、立ち上がりという運動器の健康に注目する「ロコモティブシンドローム（通称：ロコモ）」は、高齢期における転倒、骨折等のリスクを高め、健康寿命に影響しています。一方で、ロコモに影響する要因について、運動器以外については未だ明らかではありません。特に、労働状況（職種、労働時間、雇用形態等）、暮らし向き、社会的なつながり（家族構成等）、教育年数については報告が非常に少ないのが現状です。私たちは、運動器の健康を示す「ロコモ」に影響する、社会的な要因について明らかにします。

研究実施期間： 実施許可日～ 2026年3月31日

対象となる方： 2019年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

以下の情報を研究責任者である石田水里の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(承認番号：2020-046-4)」において2019年に取得された以下のデータ

Personal ID

個人記録票(受付番号(ID)、性別、年齢、身長、立ち上がりテスト 2ステップテスト)

健康調査票(学歴、暮らし向き、労働状況、社会的な結びつき、日常の生活時間、整形外科に関する質問)

本研究において、開示すべき利益相反はありません。データの取り扱いは、COI データ管理委員会の「データ解析に関する運用規則」に従います。なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2020-046-4）」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、

該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

| | |
|------------|---|
| 本件連絡先 | 弘前大学健康未来イノベーション研究機構 特任助教・石田水里 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話 0172-39-5511 Email mizuri_i@hirosaki-u.ac.jp |
| 情報利用停止願送付先 | 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205 |